

令和8年度

城陽市民大学事業計画一覧表

共通テーマ：「私をみかく 学びの日々をいつまでも」

<p>開講式 会場：文化パルク城陽 プラムホール</p>	<p>【講座①】 学生全員受講 第1部：開講式 第2部：基調講演 「腑に落ちた言葉のもつ力」 映画監督・米農家 安田 淳一 氏 7月2日(木) 14:00~16:00 (受付13:30~)</p> 		
<p>【自然・科学】コース 会場：福祉センター</p>	<p>【講座②】 古くて新しい資糖バイオマス —地球環境問題に貢献できるのか— 京都先端科学大学 教授 藤井 康代 氏 8月3日(月) 10:00~11:30</p>	<p>【講座③】 地震と豪雨による 複合的な水害・土砂災害 京都大学 防災研究所 特定教授 竹林 洋史 氏 9月14日(月) 10:00~11:30</p>	<p>【講座④】 城陽市の社叢林（鎮守の森）と名木 京都府立植物園 前副園長 肉戸 裕行 氏 11月6日(金) 14:00~15:30</p>
<p>【健康】コース 会場：文化パルク城陽 ふれあいホール</p>	<p>【講座⑤】 骨粗鬆症と運動器の健康 ～人生100年時代を歩き続けるために～ 京都府立医科大学 講師 大久保 直輝 氏 7月10日(金) 10:00~11:30</p>	<p>【講座⑥】 ここまで来た放射線治療 宇治徳洲会病院 放射線治療センター長 平岡 眞寛 氏 9月2日(水) 14:00~15:30</p>	<p>【講座⑦】 健康は腸から 京滋ヤクルト販売株式会社 管理栄養士 松本 健吾 氏 11月12日(木) 10:00~11:30</p>
<p>【歴史】コース 会場：文化パルク城陽 ふれあいホール</p>	<p>【講座⑧】 豊臣大坂城の実像 大阪公立大学 大学院 教授 大阪歴史博物館 館長 仁木 宏 氏 7月14日(火) 14:00~15:30</p>	<p>【講座⑨】 京都に築かれた秀吉の城 滋賀県立大学 名誉教授 中井 均 氏 9月8日(火) 14:00~15:30</p>	<p>【講座⑩】 豊臣秀吉若公の誕生と秀長の病 奈良大学 教授 河内 将芳 氏 11月26日(木) 14:00~15:30</p>
<p>【文学・教育】コース 会場：福祉センター</p>	<p>【講座⑪】 自然体験が自己肯定感を高める —教育における自然環境の大切さ— 上越教育大学 大学院 教授 山口 美和 氏 7月27日(月) 10:00~11:30</p>	<p>【講座⑫】 マンガ研究入門！ マンガをさらに楽しむ方法 京都国際マンガミュージアム 学芸員 倉持 佳代子 氏 10月2日(金) 14:00~15:30</p>	<p>【講座⑬】 歌舞伎へのいざない ～見どころ・聞きどころ・行きどころ～ 佛教大学 教授 齊藤 利彦 氏 11月20日(金) 14:00~15:30</p>
<p>【ライフ】コース 会場：福祉センター</p>	<p>【講座⑭】 スローフードの国イタリアの農村に 学ぶ持続可能な暮らし 龍谷大学 教授 大石 尚子 氏 8月18日(火) 14:00~15:30</p>	<p>【講座⑮】 知っとこ！デジタルとの向き合い方 京都府山城広域振興局 消費生活相談員 秋山 ひろみ 氏 10月9日(金) 10:00~11:30</p>	<p>【講座⑯】 ネットのトラブルから皆さんを守るために 京都府警察 サイバー対策本部 12月1日(火) 14:00~15:30</p>
<p>【人間】コース 会場：福祉センター</p>	<p>【講座⑰】 墓を祀り続けることはできるのか —民俗学の視点から— 京都民俗学会 事務局長 大野 啓 氏 8月26日(水) 14:00~15:30</p>	<p>【講座⑱】 城陽市社会教育委員 共催 ウトロで終わらない、ウトロの話 ～差別と分断を乗り越えた力～ ウトロ平和祈念館 副館長 金 秀煥 氏 10月19日(月) 14:00~15:30</p>	<p>【講座⑲】 インターネットと人権 京都地方法務局 宇治支局 職員 尾崎 満 氏 12月9日(水) 14:00~15:30</p>
<p>特設講座 会場：文化パルク城陽 ふれあいホール</p>	<p>【講座⑳】 <市民開放講座> ひょうたん島 ちゃがちゃが コンサート (ギター・ボーカル)河邊 義行 氏 (キーボード・ボーカル)富尾 景子 氏 (ベース)志賀 行雄 氏 10月28日(水) 14:00~15:30</p> 		
<p>閉講式 会場：文化パルク城陽 ふれあいホール</p>	<p>【講座㉑】 学生全員受講 第1部：閉講式 第2部：記念講演 「源氏物語・玉鬘は観音聖地を目指す ～南山城・奈良を歩いた平安時代人の旅路～」 京都ノートルダム女子大学 客員教授 梅林 秀行 氏 1月22日(金) 14:00~16:00 (受付13:30~)</p>		

受講申し込みについては次ページをごらんください

令和8年度城陽市民大学の申し込みについて

【対象】市内在住及び在勤者



(申込フォーム)

【申込方法】下記のいずれかの方法で申込

①市・教育委員会 HP の申込フォームから申し込み(受理メールを送信します)

※パソコンやスマホの Web ブラウザに下の URL を入力するか、
スマホカメラで右の2次元コードを読み込んでください。

<https://logoform.jp/form/T3Py/1548041>

②申込用紙に記入して文化・スポーツ推進課窓口(市役所西庁舎3階)に提出(8:30~17:00)

③申込用紙に記入して各コミセンに提出(コミセン受付は9:30~17:00 6/2から月曜閉館)

※市民大学に関するお問い合わせは、文化・スポーツ推進課(0774-56-4047)にお願いします。

④申込用紙をハガキに貼って郵送 〒610-0195 文化・スポーツ推進課 市民大学担当宛

⑤申込用紙をFAX(0774-56-0801)で送信(発信者番号通知を有効にして)

※切り取らずにこのまま送信してください。(表裏にお気を付けてください。)

→ 申し込み用紙には「第1・第2希望までの希望コース」「郵便番号・住所・フリガナ・氏名・電話番号・年齢」「手話通訳・要約筆記・保育 希望の有無」を必ず記入の上、提出してください。

【締切】6月9日(火)17時必着(申込の結果は6月末までに郵送でお知らせします)

【留意点】

1. 城陽市民大学は、市内在住・在勤の人が対象です。
2. 特設講座⑩は市民開放講座を兼ねていますので、市内在住・在勤の人は、申込不要で当日自由に参加できます。市民開放講座については、「広報じょうよう」であらためて案内します。
3. 受講決定者(学生)は開・閉講式、決定した専攻コース、特設講座を積極的に受講願います。
4. 受講決定者(学生)は専攻コース以外の講座についてもすべて受講できますが、満席の場合は専攻コースの人を優先するため受講できない場合があります。
5. 手話通訳、要約筆記、保育を申し込んだ人には、出席予定の講座を予めお聞きするため、事務局から連絡があります。
6. ライフコースは障がいのある人も参加しやすい講座です。定員超えの場合は障がいのある人を優先します。
7. 車でのご来場はお控えください。
※市民大学では、駐車料の無料処理や無料券の発行はできません。
8. 6月26日(金)までに通知が届いていない場合は、下記までお問い合わせください。

(問) 城陽市教育委員会事務局
文化・スポーツ推進課
0774-56-4047

令和8年度城陽市民大学 申込用紙		
希望順	コース名	↓希望の欄に○・必要事項記入
	自然・科学	() 手話通訳希望
	健康	() 要約筆記希望
	歴史	() 保育希望
	文学・教育	フリガナ ()
	ライフ	幼児名 ()
	人間	年齢 () 歳
	↑ 必ず1と2を記入 ※ 対象:1歳~就学前	
郵便番号	〒610-()	
住所	城陽市	
フリガナ		
氏名		
電話		
年齢	歳	